

令和8年度 部局経営目標

年度	令和8年度	作成日	令和8年7月1日
部局名	政策推進監、学びの創造推進監	部局長名	牧 邦憲
(1) 部局の方向性(テーマ)			
1. 地域共創拠点の構築：インクルーシブスクエア「教育・研究・産業・子育て・交流の連続拠点」 久世校地を拠点とし、地域産業や市民、行政など、真庭の多彩な人材が交流し経済循環を生み出す共創拠点の整備をすすめ、若者や女性が活躍できる社会の構築及び市民参加や文化振興を通じた活力維持とSDGs 推進を図る。 2. 真庭共生の拠点の構築：「共生・はぐくみ・健康の総合支援拠点」 「こどもまんなかのまちづくり」をテーマに、こどもから高齢者まで、総合的にサポートし市民が安心して訪れることができる「共生の拠点」としての機能を持った拠点を整備することで、安心して暮らせる真庭の実現を目指す。 3. 新しい学びの場の創造：サテライトキャンパス 現在検討が行われている市内高校の再編整備や真庭高校旧久世校地に令和7年度に設置された「岡山大学真庭サテライトキャンパス」、令和8年度に予定している「真庭高校サテライトキャンパス」などを、市内関係者や事業者、岡山大学、岡山県教育委員会などと連携して推進し、市内での学びの場の確保と新しい学びの場を創出する。			
(2) 事業成果目標(重点事業)			指標名及び目標値
●人口減少抑制対策			
・まにわ地域共創拠点整備事業(下段に再掲)			
・サテライトキャンパス推進事業(下段に再掲)			
・高校サテライトキャンパス推進事業(下段に再掲)			
●こどもまんなか関連			
・真庭共生の拠点の構築(下段に再掲)			
1-まにわ地域共創拠点整備事業			指標:共創拠点協議会団体数
インクルーシブスクエア「教育・研究・産業・子育て・交流の連続拠点」をコンセプトに、久世校地跡地利活用基本方針に基づく民間活力導入可能性調査、運営組織の組成に向けた調査事業を実施する。			目標値:6団体
			(令和7年度実績値:4団体)
2-真庭共生の拠点の構築：「共生・はぐくみ・健康の総合支援拠点」			指標:基本計画策定
「こどもまんなかのまちづくり」をコンセプトに、子どもから高齢者まで年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが気軽に集い、必要なサービスを受けることができる共生のまちづくりの拠点として相応しく親しみやすい複合化施設の企画提案を求め、真庭市久世エリアにふさわしい共生拠点施設(仮称)整備基本計画を策定する			目標値:1
			(令和7年度実績値:なし)
3-サテライトキャンパス推進事業			指標:利用学生数
今年度は、2回/年に分けたフィールドワークの実施を予定しており、活動を通じて、地域の課題解決に継続的に取り組み、地域の活性化及び地域の人材育成に取り組む。また、久世校地跡地を活用して、学民官の活動拠点(サテライトキャンパス)及び交流拠点を整備することで、学生や地域の団体をはじめとする住民との交流の場として継続的に機能することを目指す。			目標値:30人
			(令和7年度実績値:43人)

3-高校サテライトキャンパス推進事業 高校サテライトキャンパスの運営体制構築ビジョンを策定し、あわせて、試験運用を行い、その結果検証により具体的な運営方法や課題を明らかにし、令和10年の本格運用に向けた基盤整備を進める。	指標:実施プログラム数
	目標値:3回
	(令和7年度実績値：なし)